

事務事業名	南湖保育所保育活動費		所属部局	保健福祉部	単位番号	2014- 900162																											
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	南湖保育所	課長名	保坂 梅子																											
			所属担当	南湖保育所	担当者名	保坂 梅子																											
基本政策	基本計画体系	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 03	項 02	目 04	細目 170	細々目 06																							
政策	17	社会福祉の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																													
施策	28	児童福祉の充実																															
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成26 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠	児童福祉法・保育指針・南アルプス市立保育所条例 南アルプス市立保育の実施に関する条例・南アルプス市立保育の実施に関する条例施行規則																												
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 保育所嘱託託児消費費、講師謝礼、職員旅費、教材等消耗品、世代間交流事業食料費、保育証書等印刷代、教材・器具等修理代、給食賄い費、児童ぎょう中等検査料、職員検便検査料、職員研修負担金、児童保育に関わる運営経費 児童数の増加・減少が影響する。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)																													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報奨金</td> <td>156</td> <td>印刷製本</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>70</td> <td>修繕料</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>10</td> <td>賄い材料</td> <td>6,302</td> </tr> <tr> <td>消耗品</td> <td>1,550</td> <td>その他</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>食料費</td> <td>31</td> <td>計</td> <td>8,455</td> </tr> </tbody> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	報奨金	156	印刷製本	33	講師謝礼	70	修繕料	9	普通旅費	10	賄い材料	6,302	消耗品	1,550	その他	294	食料費	31	計
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																														
報奨金	156	印刷製本	33																														
講師謝礼	70	修繕料	9																														
普通旅費	10	賄い材料	6,302																														
消耗品	1,550	その他	294																														
食料費	31	計	8,455																														

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない									
26年度活動内容	入所式、検診、夏祭り、運動会、遠足、発表会、細菌検査、職員研修、親子レク、祖父母交流会、小学校交流会、修了式	⇒	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 予算額</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>イ 各種事業数</td> <td>数</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 予算額	円	イ 各種事業数	数	ウ	
名称	単位										
ア 予算額	円										
イ 各種事業数	数										
ウ											
27年度活動予定	プレリーダー研修、CLM研修、入所式、検診、夏祭り、運動会、遠足、発表会、細菌検査、職員研修、親子レク、祖父母交流会、小学校										
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない									
保育の活動(入所児童・保育所職員)		⇒	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 児童数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ 保育所職員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 児童数	人	イ 保育所職員数	人	ウ	
名称	単位										
ア 児童数	人										
イ 保育所職員数	人										
ウ											
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない									
保育理念「子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す。」保育指針に沿った保育をうける。		⇒	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 修了児童数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>イ 保育所職員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 修了児童数	人	イ 保育所職員数	人	ウ	
名称	単位										
ア 修了児童数	人										
イ 保育所職員数	人										
ウ											
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)		⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない									
福祉の充実		⇒	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 保育所に満足している保護者数</td> <td>軒</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 保育所に満足している保護者数	軒	イ			
名称	単位										
ア 保育所に満足している保護者数	軒										
イ											

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円			8,455	11,824			
		事業費計(A)	千円	0	0	8,455	11,824	0	0	0
人件費	内訳	正規職員従事人数	人			4				
		延べ業務時間	時間			2,740				
		人件費計(B)	千円	0	0	12,470	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	0	0	20,925	11,824	0	0	0
活動指標	ア	円			11,107.0	12,631.0				
	イ	数			15.0					
対象指標	ア	人			110.0					
	イ	人			19.0					
成果指標	ア	人			29.0					
	イ	人			19.0					
上位成果指標	ア	軒								
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成26年4月から、第一保育所・第二保育所が統合して開始
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	社会情勢の変化とともに、保育ニーズの多様化、保育所の責務の重責それに伴う保育士の資質向上のための職員研修の積極的な必要性が求められる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	安全安心な子育ての環境の構築が求められている。地域との交流など地域に根ざした市民のニーズ対応。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	外部研修の伝達、所内研修など積極的に行い、保育士・保育所の資質向上に努めた。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	該当無

事務事業名	南湖保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	南湖保育所
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 児童福祉法に基づく政策体系の施策であり目的に結びついている。女性の社会進出等社会情勢の変化とともに、子どもの保育場所の確保が重要であり、児童が健全に成長できるよう保育活動事業を行っている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 27年度から新システムが導入され、公共事業が関与していくことが重要となる。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 職員、及び児童数に応じての保育活動費なので適当だと思う。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 保育活動においては、子どもたちに様々な体験をさせるために、経費を工夫し保育活動の成果を上げたい考える。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 保護者の就労が「困難」である。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 安心して保育できる環境が作れない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 子ども一人ひとりの人格を尊重して保育内容を行うことや、延長保育を行っていくためには、人員確保は必須である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 公平・公正に行われている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	統合により児童数も増し、新しい施設環境になった。今後は合理的な保育所運営を目指すことが必要。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ①保育士研修の実施により保育の質の向上 ②地域の子育て支援																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ①保護者への情報提供(保育所メール100%登録)	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ⑪																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑥																					